

補助柱A

取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

■施工上のご注意

*商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。

■使用上のご注意

次のような使い方をしますと、製品の破損などによる身体の損傷等の危険があります。
*フェンスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
*フェンスに雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。

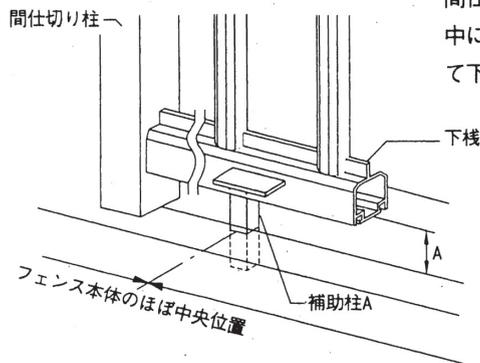
■梱包明細書

①本体セット

名 称	員 数
本体	1

■補助柱Aの取付け ※補助柱Aはフェンスの中央部に施工して下さい。

1. 間仕切柱タイプの場合

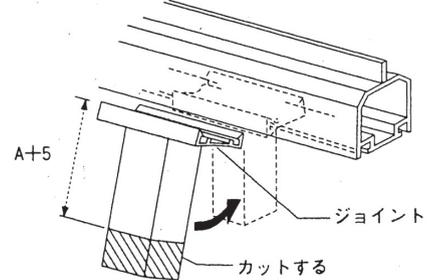


- ①補助柱Aをフェンス本体の下棧のほぼ中央に圧入して下さい。
- ②補助柱Aを下棧に付けた状態で間仕切柱に取付け、補助柱を土中に埋め込み、本施工を行なって下さい。

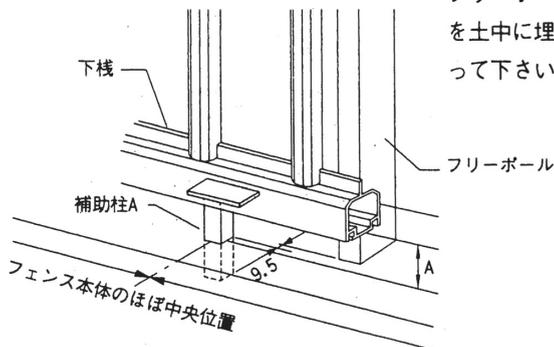
	A
T-6	60
T-8	80
T-10	80

※後施工する場合

- ①補助柱Aを現場の下明き寸法に合わせてカットして下さい。
- ②下図のようにジョイントを引っかけるように圧入してしっかりと納めて下さい。



2. フリーポールタイプの場合

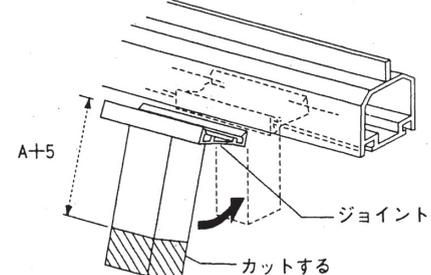


- ①補助柱Aをフェンス本体の下棧のほぼ中央に圧入して下さい。
- ②補助柱Aを下棧に付けた状態でフリーポールに取付け、補助柱を土中に埋め込み本施工を行なって下さい。

	A
T-6	60
T-8	80
T-10	80

※後施工する場合

- ①補助柱Aを現場の下明き寸法に合わせてカットして下さい。
- ②下図のようにジョイントを引っかけるように圧入してしっかりと納めて下さい。



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに製品の改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様へお渡し下さい。
- ご使用いただきましてありがとうございます。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔いぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

C136

BYM543294A
IF-C①
201108B_1042